5,904人が 安曇野を快走！

第５回記念 信州安曇野ハーフマラソン

第５回目となる信州安曇野ハーフマラソンが６月２日、豊科南部総合公園を発着点に行われました。大会ゲストとして市スポーツ大使の有森裕子さんや松本山雅ＦＣの鐵戸裕史さんに加え、大河ドラマ「いだてん」で金栗四三を演じる中村勘九郎さんが登場し、大いに大会を盛り上げました。沿道では多くの市民が声援を送り、ランナーを後押ししました。

当日の気温は20度前後で、絶好のランニング日和だったこともあり、男女共に大会記録が更新されるなど、第５回の節目にふさわしい大会となりました。

揃ってゴールする中澤さん親子

昨年に続き２連覇の小田切亜希さん

初優勝を果たした桃澤大祐さん（中央）

■大会結果

順位	ハーフマラソン		ファミリーラン
	男子	女子	
1位	桃澤大祐（伊那市）	小田切亜希（長野市）	中澤史郎・侑己（安曇野市）
2位	牛山純一（茅野市）	上原千貴（埼玉県）	野口渉・輝（安曇野市）
3位	鳥羽大地（安曇野市）	鷲森愛子（東京都）	岸本俊朗・莞爾（長野市）

中村勘九郎 ×有森裕子トークショー

大会前夜に豊科公民館で行われたトークショーには、ほぼ満員となる550人が集まり、安曇野での２人の“いだてん”の共演を楽しみました。

玉ねぎスープやおにぎりが振舞われました

紫色や黄色など全８種類の苗を植え付け

作業を手伝う南安曇農業高校の生徒たち

人生初の田植えをする有森さん

みんなの力で 田んぼアート スタート!

2019 信州安曇野田んぼアート

水田をキャンバスに見立て、色の違う稲で絵を描く田んぼアートがついに始まりました！今年のテーマは大河ドラマ「いだてん～東京オリムピック噺～」。６月２日には田植えの仕上げ作業が安曇野スイス村西側の田んぼで行われました。約9,000㎡の水田に描かれる主人公・金栗四三（かなくりしそう）と、背景に広がる雄大な北アルプスと屋敷林の景色をぜひご覧ください。

信州安曇野 田んぼアート
Shinshu Azumino Tanbo Art

●場 所
安曇野スイス村　特設展望台

●閲覧期間
9月28日（土）まで
午前９時～午後５時
（7月13日～8月31日は午前8時30分～午後7時）

●展望台入場料
中学生以上　300円（250円）
小学生　100円（70円）
未就学児　無料
（ ）内は団体料金（15人以上）

問信州安曇野田んぼアート実行委員会
℡71・2000（午前９時～午後５時）

特設された高さ 6m の展望台